

第 53 回 埼玉県医学検査学会のお知らせ

開催日：2025(令和 7)年 12 月 7 日(日)

開催場所：ソニックシティ

テーマ：ホップ ステップ ジャンプ

サブテーマ：～飛躍する未来に向けて、今学ぼう～



～飛躍する未来に向けて、今学ぼう～

【会計部より】

第 53 回埼玉県医学検査学会の会計部長を務めさせていただきます、越谷市立病院の田立さやかと申します。初めての実行委員として、このような大任を賜り、重責を感じる部分もありますが、第 52 回石井会計部長のご指導やご助言を賜りながら、学会の成功に向けて精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

第 52 回学会に引き続き「Peatix」アプリを使用して学会参加登録や事前決済を行いますので、アカウントの削除やアプリのアンインストールはおこなわないようお願い申し上げます。また、埼臨技 HP の第 53 回学会バナーよりアクセスしていただくことで学会情報をご覧いただけます。随時更新してまいりますので、ぜひご確認ください。

私たち学会実行委員会は、臨床検査の未来を皆様と共に考え、意見を交わす場としての学会を目指しております。心より皆様のご参加をお待ち申し上げます。

(文責：第 53 回埼玉県医学検査学会 会計部長 田立さやか)

【The First Take ～学会を経験して～】

第 53 回埼玉県医学検査学会・実行委員学術部を務めます、済生会加須病院の菊池航介と申します。

2025 年も半年が経過し、いよいよ最も暑い季節がやってきました。年々暑さに耐えるのが辛くなり、屋内で過ごす時間が増えています。皆様はどのようにお過ごしでしょうか。

私が初めて学会発表を経験したのは 3 年前のことです。学会発表のための抄録やスライド作成は非常に大変でした。特に、丁寧な言葉遣いで内容を簡潔にま

とめることが難しく、毎回上司にご確認いただくたびに頭を悩ませていました。初見の方にも伝わる言い回しや分かりやすい要約を工夫するのに時間がかかり、抄録の完成には2ヶ月、スライドにはさらに2ヶ月を費やしました。

本番ではPowerPointに記載した原稿が画面に収まらず、文章が途中で切れてしまい、慌てた経験から、原稿は印刷したものを使用するのが良いかと思います。また、緊張のあまり昼食が喉を通らない経験もしましたが、伝えたい内容が一部抜けていたと後で上司から指摘されました。本番は一度きりですので、原稿を繰り返し読むだけでなく、事前に多くの人前で話す練習をおこなうことが必要だと感じました。

学会発表を通じて文章能力が向上し、日々行っている検査への理解が深まりました。また、多くの方々に支えられていることを再認識する貴重な時間ともなり、大変価値のある経験でした。学会発表は自身の成長に大いに役立つものだと感じております。ぜひ皆様もこの機会に挑戦してみてくださいはいかがでしょうか。心よりお待ちしております。

(文責：第53回埼玉県医学検査学会 学術部 菊池航介)